次期「道北連携地域 地域づくり推進ビジョン」(案) について

1 次期「道北連携地域 地域づくり推進ビジョン」(案)の策定

- 道北連携地域における地域重点プロジェクトのうち、推進主体が国のプロジェクトは、「第9期北海道総合開発計画」の制定に伴い、現行プロジェクトからの大幅変更はないものの、新計画の方策として定めた「官民の垣根を越えた共創」、「社会変革の鍵となるDX・GXの推進」「フロンティア精神の再発揮」、「戦略的・計画的な社会資本設備」内の各主要施策の要素を加えた形でのプロジェクトの概要・取組内容の見直しを行った。
- 道北連携地域における地域重点プロジェクトのうち、推進主体が道のプロジェクトは、次期「連携地域政策展開方針」の内容に沿う形での見直しを行った。

2 次期「道北連携地域 地域づくり推進ビジョン」(案)の構成

項 目	主な内容
I. 地域のめざす姿 II. 地域の現状・課題	<p>■地域のめざす姿・地域の現状・課題の構成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 【食】 地域特性を活かした産業振興 2. 【観光】 多様な魅力あふれる観光の振興 3. 【環境・地域づくり・暮らし】 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり 4. 【離島】 離島地域の振興 5. 【社会基盤】 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成 <p>※次期「道北連携地域政策展開方針」(案)と整合</p>
III. 地域重点プロジェクト ※3(2)道北連携地域重点プロジェクト (推進主体：国)を参照	<p>■推進主体：国 「連携地域プロジェクト(旭川・留萌・稚内)及び各建設部のプロジェクト」を記載。</p> <p>■推進主体：道 「連携地域プロジェクト」と「各振興局(宗谷)のプロジェクト」を記載</p> <p>※次期「道北連携地域政策展開方針」(案)と整合</p>

3 地域重点プロジェクト（推進主体：国）について

（１）見直しの方向性

- これまでの取組を確認しながら、共同でプロジェクトを行う旭川開発建設部、留萌開発建設部とともに調整を図った。
 - 現行プロジェクトを踏まえ、新たに令和6年3月12日に制定された「第9期北海道総合開発計画」の計画の実効性を高めるための方策を要素として加味しながら、見直しを行った。
- 【見直しの留意事項】
- ① 現行プロジェクト名が変更する場合もあるが、取組内容は従来の内容に沿った形での見直しを基本とした。
 - ② 現行プロジェクト内にて新たに【官民連携の取組】と記載されている項目は、第9期北海道総合開発計画の実効性を高める方策として定められた『官民の垣根を越えた「共創」』の取組内容を記載している。

（２）道北連携地域重点プロジェクト（推進主体：国_宗谷地域関係分）

新ビジョン(案)	現ビジョン
<p><道北連携地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ●【食】地域特性を活かした産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ○留萌・宗谷の<u>農業・水産業の持続的な発展</u>プロジェクト ※地域づくり推進ビジョン（案）7～8頁 <p>【プロジェクトの見直し概要】</p> <p>現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「<u>食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展</u>」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。</p> <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■我が国を先導する農業・水産業の生産力強化 <ul style="list-style-type: none"> ○我が国の農業・水産業を先導するイノベーション及び農業生産力を支える経営基盤の強化 ○農業生産力を強化する生産基盤の整備・確保 ○水産業の生産力を支える水産基盤の整備 ○物流ネットワークの充実 ■農業・水産業の持続性を支える農山漁村の振興 <ul style="list-style-type: none"> ○農山漁村の所得と雇用機会の確保 ○農山漁村の自然環境・景観・文化の保全・継承 ■本プロジェクトに係る【官民共創の取組】について新規追加 <ul style="list-style-type: none"> ●【観光】多様な魅力あふれる観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ○道北広域<u>観光地域づくり</u>プロジェクト ※地域づくり推進ビジョン（案）15～17頁 <p>【プロジェクトの見直し概要】</p> <p>現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「<u>観光立国を先導する</u></p>	<p><道北連携地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ●【食】地域特性を活かした産業振興 <ul style="list-style-type: none"> ○留萌・宗谷の<u>農業・水産業供給力向上</u>プロジェクト <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■農産物の安定供給の推進 ■水産物の品質向上 ■物流ネットワークの充実 <ul style="list-style-type: none"> ●【観光】多様な魅力あふれる観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> ○道北広域<u>観光活性化</u>プロジェクト

世界トップクラスの観光地域づくり」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。

【主な取組】

- 世界市場に向けた新たな観光コンテンツの創出・拡充と稼ぐ力の向上
 - 道北の資源・特性を活かした新たな観光コンテンツの創出・拡充
 - 観光消費額・観光消費額単価の向上に資する高付加価値な観光の推進
- 多様な旅行者の地方部への誘客に向けた安全・安心な受入環境整備
 - ゲートウェイ機能の強化と地方部への交通アクセスの改善
 - 多様な旅行者が安全・安心に旅行できる環境の創出
- 自然環境・文化の保全と観光が両立した持続可能な観光地域づくり
 - 多様な主体との連携による地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりの推進
- 本プロジェクトに係る【官民共創の取組】について新規追加

●【環境・地域づくり・暮らし】①豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

- ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト
※地域づくり推進ビジョン（案）20～21頁

【プロジェクトの見直し概要】

現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「地球温暖化対策を先導するゼロカーボン北海道の実現」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。

【主な取組】

- 道北の地域特性を活かした持続可能な脱炭素社会の形成
 - 再生可能エネルギーの導入拡大
 - 徹底した省エネルギーとエネルギー転換
 - CO₂吸収力の発揮
- 道北の特性を活かした自然共生社会の形成
 - 官民一体となったグリーンインフラの取組の推進
 - 生物多様性の保全
- 資源を最大限に利活用する循環型社会の形成
 - 廃棄物等の有効利用
- 本プロジェクトに係る【官民共創の取組】について新規追加

●【環境・地域づくり・暮らし】②豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり

- 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト
※地域づくり推進ビジョン（案）22～23頁

【プロジェクトの見直し概要】

現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「生産空間を守り安全・

【主な取組】

- 広域周遊型観光の促進
- 観光資源の保護、育成
- 観光振興に配慮した基盤整備
- 住民と連携した観光振興

●【環境・地域づくり・暮らし】①豊かな自然環境と調和した、安全・安心な地域づくり

- 豊かな自然環境保全プロジェクト

【主な取組】

- 河川周辺の環境の保全
- 北海道遺産でもある天塩川における環境整備の促進
- 環境に配慮した整備の促進
- 農業とサロベツ湿原の共生に向けた整備
- 環境負荷の少ないエネルギー需給構造の実現

●【環境・地域づくり・暮らし】②豊かな自然環境と調和した、安全・安心な地域づくり

- 安全・安心な地域づくり防災力向上プロジェクト

安心に住み続けられる強靱な国土づくり」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。

【主な取組】

- 気候変動に伴い激甚化する水災害に対する道北の地域特性を踏まえた流域治水の推進
 - 堤防、ダム等の整備
 - 砂防施設、治山施設等の整備
 - 住まい方の工夫等を含む水害、土砂災害、高潮等に対するハード・ソフト一体となった事前防災対策
- 大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化
 - 地震、津波、火山噴火等の大規模災害に備えた各種インフラ施設等の整備及び耐災害性強化
 - 道路の広域ネットワークの強靱化
 - 関係機関が連携した防災教育、防災訓練等の防災対応力の充実・強化
 - TEC-FORCE等による技術的な支援
- 冬期災害や複合災害に対する防災力の強化
 - 幹線道路等の持続可能な除排雪等の推進
- 本プロジェクトに係る官民共創の取組】について新規追加

●【離島】離島地域の振興①

○道北広域観光地域づくりプロジェクト（再掲【観光】と同じ）

【プロジェクトの見直し概要】

現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「観光立国を先導する世界トップクラスの観光地域づくり」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。

【主な取組】

- ・【観光】【再掲】2-(1)と同じ

●【離島】離島地域の振興②

○留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト

（【食】【再掲】1-(2)と同じ）

【プロジェクトの見直し概要】

現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「食料安全保障を支える農林水産業・食関連産業の持続的な発展」の基本的方向を加味した形での見直しを行った。

【主な取組】

- ・【食】【再掲】1-(2)と同じ

●「社会基盤」生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成①

○北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワークの形成プロジェクト

※地域づくり推進ビジョン（案）29～30頁

【プロジェクトの見直し概要】

現行の取組を活かしつつ、第9期計画の主要施策である「北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成」の基本的方向を加味した形

【主な取組】

- 石狩川・留萌川及び天塩川の洪水に対する安全性向上
- 地震、津波等に対する安全性向上
- 土砂災害に対する安全性向上
- 地吹雪対策などによる冬期交通の安全性等向上
- 地域防災力向上の取組推進
- 災害時の支援体制の充実

●【離島】離島地域の振興①

○道北広域観光活性化プロジェクト

（再掲【観光】と同じ）

●【離島】離島地域の振興②

○留萌・宗谷の農業・水産供給力向上

プロジェクト

（再掲【食】と同じ）

●「社会基盤」生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成①

○広域交通ネットワークの形成プロジェクト

- ・交通ネットワークの強化
- ・物流ネットワークの強化
- ・広域分散型社会に対応した地域

<p>での見直しを行う。</p> <p>【主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成 <ul style="list-style-type: none"> ○ミッシングリンクの早期解消等のいまだ接続されていない都市間や地方部を接続する高規格道路等の交通ネットワーク整備 ■産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化 <ul style="list-style-type: none"> ○農水産物等の輸送を支える道路の整備 ○輸出入・移出入の拠点となる港湾施設の整備 ○中継輸送、共同輸送等の実現等による生産空間に住み続けられる持続可能なサプライチェーンの構築 ■本プロジェクトに係る【官民共創の取組】について新規追加 <p>●「社会基盤」生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり</u>プロジェクト（新規増） （【環境・地域づくり・暮らし】【再掲】3－（2）と同じ） <p>【プロジェクトの見直し概要】</p> <p>交通・情報ネットワークの構築・維持を図るため、第9期計画の主要施策である「<u>生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり</u>」の基本的方向を踏まえ施策を展開する。</p> <p>【主な取組】</p> <p>（【環境・地域づくり・暮らし】【再掲】3－（2）と同じ）</p>	<p style="text-align: center;">交通の形成</p> <p>●「社会基盤」生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成②</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>新規増</u>
--	--